

子宮頸がん検診Q&A

1	HPVとは何ですか？	ヒトパピローマウイルスの略になります。主に性交渉を介して感染します。このウイルスは細胞分裂が盛んな若い人ほど感染率が高い特徴があります。
2	子宮頸がんと子宮体がんは違いますか？	子宮頸がんは子宮の入り口の頸部にできるがんで、HPV感染が原因とされ、30~40歳代の女性が患いやすいです。80%以上の女性は一生に一度は感染するといわれています。一方、子宮体がんは子宮奥の子宮体部にできるがんで、女性ホルモンが関係しており、50歳代の女性で患いやすいです。
3	子宮頸がんの症状はどのようなものがありますか？	初期の子宮頸がんは、自覚症状はほとんどありません。がんが進行すると、不正出血や下腹部痛、血尿などの症状が出ることがあります。
4	子宮頸がんは子宮がんの何割を占めていますか？	全体の約6~7割です。
5	子宮頸がんにかかる人は増えていますか？	20代から30代に増加しています。背景には性体験が低年齢化していること、この年代の検診受診率が低いこと、HPVは細胞分裂が盛んなため若い人ほど感染率が高い特徴があります。
6	子宮頸がん検診で何がわかりますか？	がんになる前の状態を発見することができます。がんを予防することができます。しかしながら、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではありません（偽陰性）。また、がんがなくてもがんと診断される場合もあります（偽陽性）。
7	昨年度までと検診方法は変わりますか？	昨年度までは30~60歳の方に細胞診・HPV検査併用検診を実施してきましたが、今年度よりHPV単独検査を実施します。20~29歳と61歳以上の方については、昨年度同様に細胞診検査を実施します。 令和6年度は経過措置として、希望すれば、誰でも検診を受診することができます。 ※各年齢は4月1日時点です
8	HPV単独検査に切り変えた理由は何ですか？	検診技術の向上により「HPV単独検査」の精度が向上したためです。 ①細胞診・HPV検査併用法の特異度は84.4%に対し、HPV検査単独法の特異度は89.4%と高いです。（特異度とは一過性の異常か判断する精度） ②細胞診・HPV検査併用法、HPV検査単独法とも感度はどちらも90%以上です。（感度とは異常を見つける精度） ③「液状化検査」が開発されたことで、HPV単独検査の精度が向上しました。 ④ 検診間隔は5年に1回が妥当という、国の見解があります。
9	HPVワクチンを接種していない人が5年間検診を受けなくても大丈夫でしょうか？	5年の間に感染する可能性はありますが、多くの場合、自然免疫によりHPVウイルスは排除されると考えられています。ごく一部のウイルスが持続的に感染し、数年から数十年の長い時間をかけて一部ががんへ進行することがあります。なお、日本のHPVワクチンの接種率が低い状況を踏まえた上で、国は検診を5年間隔としています。
10	細胞診検査とHPV単独検査の内容を教えてください。	【細胞診検査】問診・視診・子宮頸部の細胞診・内診 子宮頸部の細胞診・・・子宮頸部（子宮の入り口）を専用器具でこすって細胞を採り、細胞の形を顕微鏡で調べる検査です。 【HPV単独検査】問診・視診・HPV検査 HPV検査・・・子宮頸部（子宮の入り口）を専用器具でこすり、HPV-DNAを検出することで感染しているかどうかを調べる検査です。

11	細胞診検査を実施しなくて良いのですか？	子宮頸部の細胞がHPVに感染し続けることにより、徐々に形を変えて子宮頸がんになります。 そのため、HPV検査においてHPVが検出されなければ（陰性）、細胞の形に変化が起きていない（正常）または今後も起きにくいいため細胞診検査は不要となります。
12	HPV検査陰性で細胞がASC-US以上の人にもたまにいますが、その人たちの見落としはないでしょうか？	HPV検査陰性かつ細胞診検査ASC-US以上は全体の1%しかいません。この1%も細胞は正常に戻る方向にあります。
13	HPV単独検査対象者に受診勧奨ハガキは届きますか？	節目年齢（4月1日時点 30.35.40.45.50.55.60歳）の時に送ります。
14	社会保険加入者も子宮頸がん検診を受けられますか？	事業所が行う検診を受ける機会がない方は、受けられます。
15	出血やおりものの異常など症状がありますが、子宮頸がん検診を受けて良いのですか？	受けられません。保険診療で医療機関を受診してください。
16	検査費用はいくらですか？	細胞診検査・HPV単独検査とも個別検診は700円、集団検診は600円です。個別検診では医師の判断で子宮体がん検診を実施することがあり、その場合500円追加されます。体がん検診の対象者とは、主に最近6か月以内に月経異常、不正出血及び褐色帯下の症状がある方です。 なお、無料クーポン対象者でも体がん検査は、自己負担がかかります。生活保護世帯の方や、無料クーポン対象の方は検査費用がかかりません。市・県民税非課税世帯の方は、市に「がん検診補助金交付」申請をすると自己負担分が還付されます（限度額あり）。
17	無料クーポンの対象者は誰ですか？	4月1日時点で20歳、26歳の方に6月下旬から無料クーポン券（ハガキ）を順次送付します。 【無料クーポン対象者生年月日】 20歳：平成15年4月2日～平成16年4月1日 26歳：平成9年4月2日～平成10年4月1日
18	子宮体がん検査はどのようなものですか？	子宮内部に細い棒状の器具を挿入して細胞を採取します。 ※検査により、発熱・感染・出血・臓器損傷のリスクがあります。検査後に下腹部痛が続き発熱する・出血量が多い場合は、速やかに医療機関を受診してください。
19	令和6年度の細胞診検査対象者は？	4月1日時点で20歳代と61歳以上の方全員です。（来年度は20歳代と62歳以上の偶数歳の方です。） 【細胞診検査の受診券を送付する対象】 20歳：平成15年4月2日～平成16年4月1日 22歳：平成13年4月2日～平成14年4月1日 24歳：平成11年4月2日～平成12年4月1日 26歳：平成9年4月2日～平成10年4月1日 28歳：平成7年4月2日～平成8年4月1日 62歳：昭和36年4月2日～昭和37年4月1日 64歳：昭和34年4月2日～昭和35年4月1日 66歳：昭和32年4月2日～昭和33年4月1日 68歳：昭和30年4月2日～昭和31年4月1日 70歳：昭和28年4月2日～昭和29年4月1日

20	令和6年度のHPV単独検査対象者は？	<p>4月1日時点で30～60歳の方全員です。節目年齢の方には受診券を送付します。（来年度は30～60歳の節目年齢の方です。）</p> <p>【HPV単独検査の受診券を送付する対象の生年月日】</p> <p>30歳：平成5年4月2日～平成6年4月1日 35歳：昭和63年4月2日～平成元年4月1日 40歳：昭和58年4月2日～昭和59年4月1日 45歳：昭和53年4月2日～昭和54年4月1日 50歳：昭和48年4月2日～昭和49年4月1日 55歳：昭和43年4月2日～昭和44年4月1日 60歳：昭和38年4月2日～昭和39年4月1日</p>
21	受診券の発送対象外ですが、受診券なしでも受診可能ですか？	<p>細胞診検査：令和6年4月1日時点で20歳～29歳および61歳以上の方であれば、受診可能です。</p> <p>HPV単独検査：令和6年4月1日時点で30歳～60歳の方であれば、受診可能です。</p>
22	子宮頸がん検診対象外となる方はいますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・子宮頸がん、体がんの治療中、経過観察中の方 ・治療等により、すでに子宮を全て摘出されている方 ・検診日当日に生理中の方 ・妊娠中またはその可能性のある方（妊婦健診で同様の検査を実施します） ・同一年度内（4月以降）に妊婦健診を受診した方（妊婦健診で同様の検査を実施します） ・月経時以外の出血や外陰部の痛み、おりものの異常等症状のある方
23	受診期間はいつからいつまでですか？	<p>個別検診：令和6年5月1日から令和7年2月28日まで</p> <p>集団検診：10月3日（木）20日（日）、11月3日（日）10日（日）28日（木）、12月1日（日）15日（日）22日（日）、1月12日（日）26日（日）、2月1日（土）9日（日）</p>
24	申し込み方法を教えてください。	<p>個別検診：各医療機関</p> <p>集団検診：令和6年8月1日（木）以降 専用ダイヤル0120-373-489またはウェブ</p>
25	個別実施医療機関はどこですか？	<p>【細胞診】 よつはレディースクリニック、新座志木中央総合病院、牧田産婦人科、大塚産婦人科小児科、阿部レディースクリニック、たまきクリニック、TMGあさか医療センター、TMGサテライトクリニック朝霞台、あさか産婦人科、埼玉病院、（調整中：恵愛病院）</p> <p>【HPV単独法】 よつはレディースクリニック、新座志木中央総合病院、大塚産婦人科小児科、阿部レディースクリニック、たまきクリニック、TMGあさか医療センター、TMGサテライトクリニック朝霞台、あさか産婦人科、埼玉病院、（調整中：恵愛病院）</p>
26	同じ年度内にがん検診を2度受けて良いですか？	個別検診・集団検診いずれか年度内に1回のみ公費で受けられます。2回目に受けた検診費用の公費負担分は返金していただきます。
27	志木市に住民登録はありませんが、志木市のがん検診を受けて良いですか？	受けられません。住民登録地の市区町村の検診をお受けください。検診受診日当日に志木市に住民登録がないことが判明した場合は、公費負担分を返金していただきます。
28	HPV単独検査結果が陽性の場合どうしたらよいですか？	HPV陽性の場合にはHPV検査時の残りの検体を用いて細胞診検査を自動的にを行います。（細胞診検査を含めた結果をお知らせするので必要に応じて精密検査を受診してください。）

29	HPVが陽性で細胞診検査の結果がNILMでした。NILMとは何ですか？どうしたら良いですか？	異常なしです、腫瘍性の変化はありません。ただ子宮頸がんの原因であるHPVに感染している可能性があります（多くの場合は一過性の感染です）。 1年後にHPV単独検査を再度お受けください。（受診券を送付します。） その結果が陰性の場合、次回検診は節目年齢（4月1日時点 30.35.40.45.50.55.60歳）の時になります。陽性の場合、HPV検査時の残りの検体を用いて細胞診検査を自動的に行います。
30	細胞診検査の結果がASC-USでした。ASC-USとは何ですか？どうしたら良いですか？	正常か異常かの判別の困難な状態です。病院から渡された紹介状を持ってなるべく早めに精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
31	細胞診検査の結果がASC-Hでした。ASC-Hとは何ですか？どうしたら良いですか？	前がん病変（がんになる前の状態）を否定できない状態です。病院から渡された紹介状を持ってなるべく早めに精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
32	細胞診検査の結果がLSILでした。LSILとは何ですか？どうしたら良いですか？	軽い病変の疑いがあります。病院から渡された紹介状を持ってなるべく早めに精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
33	細胞診検査の結果がHSILでした。HSILとは何ですか？どうしたら良いですか？	前がん病変の疑いがあります。病院から渡された紹介状を持ってなるべく早めに精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
34	細胞診検査の結果がSCCでした。SCCとは何ですか？どうしたら良いですか？	扁平上皮がんの疑いがあります。病院から渡された紹介状を持って早めに精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
35	細胞診検査の結果がAGCでした。AGCとは何ですか？どうしたら良いですか？	腺異型、腺がんの疑いがあります。病院から渡された紹介状を持って早急に精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
36	細胞診検査の結果がAISでした。AISとは何ですか？どうしたら良いですか？	上皮内腺がんの疑いがあります。病院から渡された紹介状を持って精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
37	細胞診検査の結果がAdenocarcinomaでした。Adenocarcinomaとは何ですか？どうしたら良いですか？	腺がんの疑いがあります。病院から渡された紹介状を持って早急に精密検査をお受けください。受診が確認できない場合は、こちらから連絡をする場合があります。
38	細胞診検査の結果がOtherでした。Otherとは何ですか？どうしたら良いですか？	扁平上皮がん／腺がん／上皮内がん／腺がん以外のがんの疑いがあります。病院から渡された紹介状を持って精密検査をお受けください。
39	精密検査とはどのような検査ですか？	コルポスコピー下狙い組織診という検査です。拡大鏡を使用して子宮頸部を詳しく見ます。病気があると疑われる部分が見つければ、組織を一部採取して顕微鏡で診断します。組織の検査をしてはじめて、がんか前がん状態かがわかります。
40	HPV単独検査結果が陰性の場合どうしたらよいですか？	次回検診は節目年齢（各年齢4月1日時点 30.35.40.45.50.55.60歳）のときです。（自覚症状がある場合は次回の検診を待たずに受診してください）
41	令和7年度の子宮頸がん検診対象者は？	令和7年4月1日時点の年齢が20~28歳の方と62歳以上の方は2年間隔で細胞診検査を受けられます。30~60歳の方は節目年齢（30.35.40.45.50.55.60歳）のときにHPV単独検査を受けられます。また、令和6年度HPV検査の結果が陽性で、細胞診検査の結果がNILMだった方も、HPV単独検査の対象です。